



GPWU Reunion since 1999

紫桜会 幹事会及び総会議事録

平成25年度幹事会

日時 : 平成25年5月25日(土) 10:30 ~ 11:15
場所 : 群馬県立女子大 新館6F会議室
出席者 : 卒業生14名、事務補助員(学生)1名、女子大事務局学生係石井係長

平成25年度総会

日時 : 平成25年5月25日(土) 13:00 ~ 14:00
場所 : 群馬県立女子大 新館6F会議室
出席者 : 卒業生11名、事務補助員(学生)1名、女子大事務局学生係石井係長

以下協議事項及び総会決議事項

<議事及び報告>

*平成24年度活動報告・会計報告・会計監査報告について(総会承認済)

- 書記、会計、監事により報告し、承認を受けた。(別紙参照)
- 一般会計の「懇親会補助金」及び懇親会会計の「補助金」の表現は、補助というよりも会計間での移動であるため「操出金」及び「繰入金」としたほうがよいのではないかという意見があり、修正の上、承認された。
- 予算額と決算額にかい離があるのは、役員の節約の結果であることは評価できるが、決算額をもとに予算を立てた方がよいという意見があり、今後の参考とすることになった。

*平成25年度活動予定・予算案について(総会承認済)

- 書記・会計により提案、承認を受けた。(別紙参照)
- 卒業準備金の預かり金を、関係者に同意を得て在学生のための物品(食堂の椅子)として寄贈したことが報告された。

<幹事会協議事項>

*支援金の使い道について

- 会長から、支援金の使い道について、経済的援助が必要な学生に対して援助することを事務局から提案されたことが報告され、これについてどう考えるか、という問いかけがあった。仮に支援する場合、事務局が学生の成績等を勘案して推薦してもらい、協議のうえで決定することが考えられる。
 - ・平成19年の「募金趣意書」では、支援金は、学生の自主的な活動に使用することを目的としているが、特に、部活動や留学を具体的に提示している。このことから、継続して錦野祭実行委員会に5万円の補助を行っている。
 - ・部活動などに対しては、保護者会等によって資金は足りるようになってきているという状況の変化がある。

- 事務局石井学生係長から、制度に関して報告があった。
 - ・奨学金は、無利子・利子ありとも、希望すれば借りられるが、いずれは返還する必要があるため、必要以上に借りないように指導している。
 - ・減免は、授業料の半額であり、要件が限定されている。
- 参加者からは、支給を現金とせず、翌年の教科書代金等の物品にして渡してはどうかという提案などさまざまな意見があり、さらに具体的なものにする方向で検討していくことになった。

***その他**

- 参加者から、学生時代は、錦野祭実行委員会に同窓会から支援金が補助されていることを知らなかったので、学祭のパンフレットに記載することで同窓会をPRしてはどうかとの意見があり、今年度は、実行委員会への差し入れの相当額をパンフレットの広告代に振り替えて実施することになった。

以上が幹事会（総会での決議事項を含む）の内容となります。
なにかよい案や意見等ありましたら、ご連絡いただければと思います。よろしくお願いいたします。

平成25年 6月吉日
群馬県立女子大学同窓会「紫桜会」
会 長 野村 留美子